



No.641 広報しろいし 平成25年1月号
発行・編集 白石市総務課 千989-0292 白石市大手町1-1

0224(22)1331



再生紙と環境に優しいインクを使用しています。

チビッコ美術館

花さかじいさん



はんざわ けいと
半澤 啓人くん
(越河小・1年)

わが家の アイドル

ママからひとこと
いつまでも2人仲良く
思いやりをもってね♥

パパからひとこと
明るく元気に育ててね!!

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ



つるみ えれな
鶴見 英玲奈ちゃん・健人くん
修さん、てるみさん(夫婦の長女・長男(東大畑))

白石城の謎をさまざまな視点から解き明かす 白石城震災復旧工事完了記念 上廣歴史シンポジウムin白石 片倉小十郎の城 白石城

入場無料・事前申込不要

- 日時 2月2日(土) 13:30 ~ 17:00
(12:30 ~ 受付開始)
- 場所 中央公民館大ホール

平成7年に復元されて以来、白石市のシンボルとして市民や観光客に親しまれてきた「白石城」。東日本大震災で大きな被害を受けましたが、平成24年9月に復旧工事が完了し、再び皆さんにご覧いただけるようになりました。そこで、白石城復旧工事完了を記念し、「白石城の歴史」をメインテーマとするシンポジウムを開催します。

私たち白石市民にとって白石城といえば、もちろん「片倉小十郎」です。確かに、江戸時代の白石城は片倉家によって代々治められました。しかし、片倉家以前、特に戦国時代の白石城にはどのような歴史があるのでしょうか。また、白石城復元のために発掘調査が行われた時、調査で明らかになった白石城の姿とはどのようなものだったのでしょうか。そして、白石城は一国一城令の例外として、仙台藩では仙台城と共に幕府に認められた「城」でしたが、この「城」は、政治的に仙台藩の中でどのような位置付けになるのでしょうか。

このシンポジウムでは、今まで漠然と知られてきた白石城の歴史を深く掘り下げ、市民の皆さんにもっと白石城を知ってもらおうというものです。

昨年に続く歴史シンポジウム第2弾。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

※このシンポジウムは、東日本大震災からの復興および生涯学習を支援する(財)上廣倫理財団の協力により開催されるものです。



- 内容・講演(敬称略)
- ・「発掘された白石城」
くさか かずひろ
日下 和寿(白石市教育委員会)
- ・「蒲生の城～白石城と若松城～」
こんどう まさお
近藤真佐夫(会津若松市教育委員会)
- ・「仙台藩における白石城」
かんの まさみち
菅野 正道(仙台市博物館市史編さん室長)
- ・「北日本における近世城郭 白石城」
かなもり やすたか
金森 安孝(仙台市博物館副館長)

※当日は駐車場の混雑が予想されます。公共交通機関または乗り合わせでのご来場にご協力をお願いします。

☎教育委員会博物館建設準備室 ☎22-1343

一皆さんの「力」で撮影誘致を！
みやぎ・しろいしフィルムコミッション
エキストラ&サポートスタッフ募集中!
☎同事務局(市役所2階商工観光課内) ☎0224-22-1321
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/shoukan/film/>



「しろいし安心メール」の登録方法

「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



※今月の定例相談は34ページに掲載しています。

★職場をやめたときや社会保険の扶養から抜けたときは、そのことが分かる証明をお持ちの上、市民課で「国民年金」「国民健康保険」の手続きを行ってください。